NagoyaGRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ
NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	「信念のあるミッション」
ｱｼﾞｱ会長主題	「愛をもって奉仕しよう」
西日本区理事主題	「あなたならできる！きっとできる」
中部部長主題	「踏み出そう　次の一歩のための今の一歩を」
クラブ会長主題	「感動と感謝の気持ちで課題の克服そして感動の発信」

がんばれ日本　がんばるワイズ

2016年3月号

―――――――――――＜今月の聖句＞――――――――――――

「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」
マルコによる福音書９章３５節

名古屋グランパスホームページ　http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/

2016年3月例会他ご案内

◎第一例会
と　き：３月８日（火）１８：３０～
ところ：ノリタケの森
　　レストラン「キルン」
参加費：６０００円（懇親会費）
ドライバー阿部君

卓話「ノリタケの歴史と洋食器文化」
講師　安藤忠治氏
（元ノリタケミュージアム館長、ノリタケの森ミュージアムシニアアドバイザー）
講演後同レストランにて懇親会

◎第二例会
と　き：３月２１日（月祝）
　　同日のリーダー感謝会終了後
ところ：南山ＹＭＣＡ

◎東日本大震災犠牲者追悼式
と　き：３月１１日（金）
　　１３：００～１９：００
ところ：久屋大通公園　久屋公園

◎リーダー感謝会
と　き：３月２１日（月祝）１４：００～
ところ：南山ＹＭＣＡ

◎第４回東北支援チャリティウォーク
と　き：３月２６日（土）
ところ：地下鉄名城線　神宮西駅②番出口
　　９：３０集合
熱田より伝馬町通札の辻（伏見）まで歩きます。

11月例会	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド（月）	
	在席者	14名	第1例会	11名	当月・切手		ニコBOXノート	
	例会出席者	12名	第2例会	7名	当月・現金		感謝ファンド	
	当月出席率	86%	その他	8名	累計		累計	

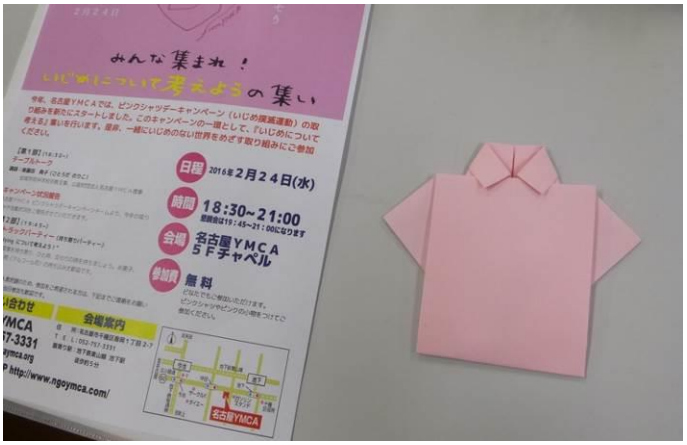
“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う＝

第一例会 レポート

日　時：２０１６年２月９日(火)　１９時～
場　所：南山ＹＭＣＡ
出　席：阿部、荒川、遠藤、坂口、下村、高田、
　　坂野、服部、早川、三井、吉田
ゲスト：吉田ﾒﾈｯﾄ

卓　話「ピンクシャツデイ・キャンペーンについて」
講　師：重留まなみ　ＹＭＣＡスタッフ
ドライバー：三井秀和

　ピンクシャツがシンボルとなったのは、カナダの学生が起こした行動に由来します。舞台は、２００７年のカナダ･ノバスコシア州のハイスクールです。ある登校日、９年生の男子生徒、日本でいえば中学３年生、ピンク色のポロシャツを着て登校したことでホモセクシャルだとからかわれ暴行を受け、耐えきれずに帰宅してしまいました。それを聞いた１２年生の男子生徒ふたり、日本でいえば高校３年生、その学校での学生生活も最後の年、いじめなんてもううんざりだ！アクションを起こそう！そう思ったそうです。



　そして、その日の放課後、二人はディスカウントストアへ行きピンクのシャツやタンクトップを５０枚ほど買いこみ、その夜、クラスメートたちに学校のＢＢＳやメールで呼びかけました。明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう、と。翌朝、ビニール袋に入れて持って行ったピンクシャツを校門で配り始めると、二人の目に映った光景・・・、それは、ピンクシャツを着た生徒たちが, 次々と登校してくる姿。ピンクシャツが用意できなかった生徒は、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身に着けて登校してきました。
　二人の意思は一夜のうちに広まり、彼ら二人が呼びかけた人数より遥か多くの生徒たちがピンクシャツやピンク色のものを身につけ登校してきたことで、その日、学校中がピンク色に染まったそうです。そして後日、いじめられた生徒は、あのピンク色のポロシャツを再び着て登校してきました。以来、現在にいたるまで、その学校でいじめを聞くことはないそうです。

　いじめに対抗しようと立ち上がった学生たちは、言葉や暴力でなく、行動で意思表示をしました。この行動がきっかけとなり、現在カナダでは毎年２月最終水曜をピンクシャツデイとし、この日に、学校・企業･個人を含めた賛同者がピンクシャツを着て「いじめ反対」のメッセージを送っています。学生たちが起こした行動は、地元メディアで取り上げられると、瞬く間にカナダ全土へと広がり、アメリカのトークショーやスペイン最大の新聞でも紹介されるなどして、現在も世界へと広がっています。メディアで彼らのことが紹介された翌日には、アメリカ、バミューダ、ノルウェー、スイスから彼らの元へ多数の賞賛・感謝を伝えるメールが届いたといい大きな反響が伺えます。

「いじめのない社会を目指します」をスローガンに全国のＹＭＣＡはこの「ピンクシャツデイ」の取り組みを始めます。今年は２月２４日（水）です。

第二例会 レポート

２月　第２例会議事録

日　時：2016 年 2 月 23 日（火）19：00～
場　所：南山ＹＭＣＡ
出　席：高田、荒川、服部、青木、遠藤、下村
欠　席：吉田、三井、早川、阿部、坂野、松原、坂口、信田

１．３月第一南山ワイズ合同例会 3 月 8 日（火）18 時 30 分～　ノリタケの森　レスラン「キルン」ドライバー　阿部
現在参加者２５名　　南山クラブから都合が悪いため合同例会中止の申し入れあり。
２．3/11(金)東日本震災追悼式
久屋広場 13：00～19：00　キャンドル
３．3/21(月) リーダーを送る会　南山ファミリーＹＭＣＡ　名古屋地区ワイズクラブ合同
坂口さん制作のパーティーメニュー、レクチャーと役割分担、買出し計画（コストコ会員？）
３月１４日（月）午後７時より南山 YMCA にて打ち合わせあり
４．3/26(土)　チャリティーウォーク　ＮＰＯ法人東北ヘルプ事務局長（川上牧師）に参加費を寄付
地下鉄名城線・神宮西駅・②番出口　午前 9 時 45 分集合　参加費１０００円
クラブで取りまとめて参加申し込みのため、出席の連絡は高田会長まで。
５．4/2(土)　クラシック名曲コンサート　ＹＭＣＡかみさわ保育園　地域住民へ告知　担当確認
3/21 のリーダーを送る会後に最終確認
（３月２２日（火）第二例会は無し）
前日（４/１）の夕方１８時３０分からのお手伝いと当日１１時からのお手伝い
当日出席者確認：高田、荒川、青木、服部（本日出席者のみ）
コンサート１回あたりの運営には約５万円がかかる。今年は西日本区から支援を受けるが、複数回は受けられない。今後費用はどのように捻出するのか。急な出費としては大きな額なので、来年度からは年間予定に組み込んで予算化することが必須。
ファンドについても取り崩しには限界があるので、今後どのように資金作りをするかを真剣に考えなければならない。
６．東北被災地ツアー4/9(土).10(日)　旅費振込 2/28 までに　土産　名札等々
まだ振込が済んでいないメンバーは早急にお願いします。
７．第１９回西日本区大会　６/２５(土)２６(日)　東北支援販売コーナー？
東北支援物産販売は今回中止をする方向で考えてはどうか。他に東北物産を販売しているクラブもあるため、販売方法や商品がダブってしまう。また、顔を見ると義理で買ってくれる（買わされる）メンバーも増えてきた。商品の加工など販売方法が他クラブと違うとよいが、たとえば食品の加工は食品衛生上の課題を抱える。今後の販売方法をどうするか考えなければならない。
８．2/24（水).「Ｐｉｎｋ　Ｓｈｉｒｔ　Ｄａｙ」キャンペーンパーティ　１８時３０分～２１時　ポットラックパーティー　　名古屋ＹＭＣＡ本館５Ｆ　吉田
ポットラックパーティーだが、参加人数が把握できないため、飲食物は持参しなくても参加可能。当日 YMCA 側で買い出しして用意する。参加費は無料だが、料理をいただいた分のカンパは行ないたい。
９．南山幼稚園８０周年記念コンサートの「地域奉仕・環境事業実施報告書」を提出
申請額は４万円。拠出されれば南山とグランパスそれぞれに２万円ずつ。
１０.西日本区支援資金申請の確認(荒川中部部長、早川中部・クラブ会計)
①全リー研（ＹサＹ）　西日本区より入金済 84,630 円
②YMCA 大会（ＹサＹ）　YY フォーラムとして区へ５万円申請済
③南山幼稚園 80 周年（ＣＳ）　上記のとおり
④STEP（交流）　　区へ６万円申請済。全額松原メンへ
１１．後期西日本区費、事業献金等の振込
ＹＳＹ・地域奉仕・国際交流各事業には振込済
１２.その他
(1)4/29(金)根の上まつり
(2)5/3(日)4(月)リートレ？　リートレは現在 5 月 3 日～5 日開催予定で検討中とのこと。
(3)5/10(火)第１例会卓話(服部)
(4)6/14(火)第１例会卓話(下村)
(5)ＹＭＣＡ本館にワイズポスト箱設置依頼
本館に届くクラブ宛ての郵便物が南山ブランチに届くのが遅れてしまうため、内容の期限切れが少なくない。本館にポストを設置してもらったので、今後は期の会長が定期的に回収に行くことにする。
(6)仙台青葉城クラブ「ワイズりんご」ファン報告
東西ワイズで２５７，０００円の売り上げ、うち１０％を石巻広域クラブ設立準備委員会に寄付済。(仙台青葉城クラブ加藤メンより)
(7)仙台青葉城クラブブリテン「東日本大震災支援活動関連ニュース」

東北ツアー参加のメンバーは必ず一読を！
(8) 6/11(土)第３回中部評議会
(9) 6/4～5 第１９回東日本区大会　長野市　荒川メンが出席
(10) ＹＭＣＡより
2 月 24 日から一週間、名古屋ＹＭＣＡから牧さんがフィリピンワークキャンプへ出掛けます。昨年より取り組んでいた奨学金の流れが出来てきたので、現地で奨学生（３名を予定）と何らかのコンタクトを取って帰国したいとのこと。名古屋ＹＭＣＡ単独のキャンプではないため、壮行会・報告会はなし。
(11) ブリテン原稿依頼
第一例会（三井）／第二例会(下村)／YMCA だより（遠藤）／YMCA スキーキャンプ（荒川）／ピンクシャツデイ（２月２４日参加メンバーに服部メンより依頼があります）

ピンクシャツデイ・キャンペーン

日　時：２月２４日（水）
場　所：名古屋ＹＭＣＡ本館　５Ｆ
参加者：青木、荒川、遠藤、下村、高田、坂野、服部、吉田

第１例会報告の通り、ピンクシャツデイ・キャンペーン「いじめについて考えよう」の集いが、開催されました。当日は趣旨に賛同する人４０人程が、ピンクの品を身に着けての参加。まず後藤田典子ＹＭＣＡ理事の講演ではじまり、重留担当スタッフによる趣旨説明のあと、持ち寄りの飲食を楽しみながら、意見交換、発表など年代の垣根を越えて交流しました。今後いじめのない世界をめざす第１歩になることを願って・・・。

ＹＭＣＡだより

遠藤恵美子

東日本大震災から今年は 5 年が経ちます。昨年は年少さんと、一昨年は 2 歳児さんとこの日を過ごしました。どちらの年も、小さな子どもたちだったので、まだ困っている人がたくさんいること、お家へ帰れない人がまだいることを伝えました。この話のときには、子どもたちはとても真剣な表情でお話を聞いていました。

なかなかイメージすることは難しいことですが、子どもたちなりに受け止め、考えていたように感じます。まだ、理解ができなくても、一緒にお祈りをしたり、同じ年でも違う環境にいる人がいることを知ることができればと思っています。今年も子どもたちと過ごす中で伝えていけることや意識できるような働きかけができればと思っています。

3 月行事
・3/11　東日本大震災　合同追悼式
・3/21　リーダー感謝会

ＹＭＣＡスキーキャンプ

スキーキャンプリーダー報告（その２）

荒川恭次

2 月 27 日（土）～28 日（日）今シーズン２回目のスキーキャンプに参加しました。今回の会場は通い慣れた爺ケ岳スキー場です。1 月のグランパススキープログラムでは雪不足のためリフト営業がなかっ

た爺ケ岳スキー場ですが、雪量は十分とは言えないまでも全リフト営業で全コース滑ることができました。

8時30分南山ＹＭＣＡ集合。子供たちとリーダーを乗せたバスは、第二集合場所の池下で再び子どもたちとリーダーを乗せ、一路爺ケ岳へ。休憩場所は２か所、恵那峡ＳＡとみどり湖ＳＡです。我々大人の休憩はトイレ行ってコーヒー飲んでゆっくりと２０分はかけますが、スキーキャンプの休憩はトイレのみで１０分かかりません。自分の調子が狂う一場面です。道中トラブルもなく予定時間に爺ケ岳マルハンロッジ着。子どもたちはママの作った美味しそうなお弁当を、リーダー（私）はコンビニ弁当で午後からのプログラムに備えました。

爺ケ岳スキー場は隅々までわかっていますので、各チームを追いかけるのに苦労はしませんでした。この二日間はグランパススキーとは別次元で、メンバー達の記録撮影で滑りまくりました。ただスキー板が孫対応なのでスピードと安定感に欠けます。今シーズンは諦めましたが来シーズンは実務に耐えられる装備にしたいとカタログ睨んでます。なんだか入り込んでしまった感がありますが、時間の選定に余裕のできた今、一時的なお手伝いではなく恒常的なサービスが出来ればと思います。それにはスタミナとパワーを復活させるべく、来シーズンに向けて行動開始です。Wonder Core、ｳｫｰｷﾝｸﾞ ﾏｼｰﾝ、ﾄﾗﾝﾎﾟﾘﾝ整えました。それと水素水。

そ　の　他

1．今月の誕生日

happy birthday

服部　智子（メネット）１１日
吉田ゑま子（メネット）１６日

世界中の今月生まれのみなさんに

congratulation!

2．例会等出席状況

No.	氏　名	2／9 第一例会	1／23 第二例会	1／24 ピンクシャツ	
1	青木　哲史		○	○	
2	阿部　一雄	○			
3	荒川　恭次	○	○	○	
4	坂口　功祐	○			
5	信田伊知郎				
6	下村　明子	○	○	○	
7	高田　士嗣	○	○	○	
8	服部　庄三	○	○	○	
9	早川　政人	○	○		
10	坂野　清治	○		○	
11	松原　　誠				
12	三井　秀和	○			
13	吉田　一誠	○		○	
14	遠藤恵美子	○	○	○	
	計	11	7	8	